

平成 29 年 12 月 17 日

電気化学会北陸支部 通常総会

電気化学会北陸支部

支部長 米沢 晋 公印省略

日時 平成 30 年 1 月 26 日（金） 14 : 00～15 : 00

場所 高志会館（富山市千歳町 1-3-1）

- 議題
- (1) 平成 29 年度事業報告および決算報告
 - (2) 会計監査報告
 - (3) 電気化学会理事会報告
 - (4) 平成 30 年度 事業計画および予算案審議
 - (5) 平成 30 年度 北陸支部春季大会について
 - (6) 平成 30 年度 北陸支部秋季大会について
 - (7) 2018 年度東海支部・北陸支部合同シンポジウムについて
 - (8) その他

平成 30 年電気化学会北陸支部 通常総会・幹事会議事録

平成 30 年 1 月 30 日
北陸支部事務局

開催日時 平成 30 年 1 月 26 日 (金) 14:00~15:00

開催場所 パレブラン高志会館 (富山市千歳町 1-3-1)

出席者 (敬称略)

(支部長) 米沢、(常議員) 宇野、(顧問) 篠原、高橋、(幹事) 伊藤、小松、山口、阿部、野澤、野田、井上、金

配布資料

- ・ 別紙 1 平成 29 年度電気化学会北陸支部事業報告
- ・ 別紙 2 平成 29 年度電気化学会北陸支部会計報告
- ・ 別紙 3 平成 30 年度電気化学会北陸支部事業計画案
- ・ 別紙 4 平成 30 年度電気化学会北陸支部予算案
- ・ 2018 年度電気化学会北陸支部春季 (富山) 大会 (案)
- ・ 常議員、支部役員名簿

米沢支部長から通常総会・幹事会の開会の挨拶の後、議題審議に進んだ。

1. 議題

(1) 平成 29 年度事業報告並びに会計報告

米沢支部長より、平成 29 年度電気化学会北陸支部事業報告 (別紙 1) と会計報告 (別紙 2) があった。(2) の会計監査報告の後、いずれも承認された。

(2) 会計監査報告

(1) の会計報告 (別紙 2) について、小松幹事より会計監査報告として、預金通帳、現金、ならびに会計業務が適正であることを確認した旨の報告があった。

(3) 理事会報告

米沢支部長より、電気化学会理事会の報告に関して、重要な内容について口頭で説明があった。

1. 事務所移転について

事務局体制の見直しと業務の効率化・合理化のために、昨年 12 月に事務所を移転した。

2. H30 年度からの会費の値上げについて

会費の改定により個人会員と法人会員は値上げ予定、学生会員は現状維持。

3. 大会運営・支援システムの導入について

外部委託、外部システムの活用を検討しており、第 85 回大会から導入予定である。

(4) 平成 30 年度事業計画書および予算案審議

平成 30 年度電気化学会北陸支部事業計画案および平成 30 年度電気化学会北陸支部予算案について米沢支部長より提案され (別紙 3・別紙 4)、了承された。

学生主体の行事である夏の学校（関東支部）への参加、秋の学校（北陸支部）の開催については、今後も積極的に実施することと支部としても継続的に支援することにした。

(5) 平成 30 年度 北陸支部春季大会（富山）について

篠原先生より、春季大会案について、資料に基づいて説明があった。

日程については、第一候補である 5 月 31 日（木）～6 月 1 日（金）で実施することが了承された。会場は県内ホテルを検討中であり、1 日目に若手の会及び夜なべ談義を予定しており、2 日目に特別講演 3 件の予定と企業見学として日本曹達㈱ 高岡工場を予定している内容であった。

(6) 2018 年 電気化学秋季全国大会について

高橋先生と山口先生により、9 月 25 日～26 日に行われる電気化学会秋季大会について、現状のご報告と支部メンバーに実行委員としてご協力をお願いがあった。今後メール等で今回大会期間中でのご都合などを確認し、実行委員リストと役割分担を確定したいとの説明があった。また大会期間中に北陸支部の秋季大会をひとつのセッションとして大会プログラム中に入れることを本会に説明したとの報告があった。大会準備上、支部大会の講演形態と会場規模について決める必要があり、近日中に福井地区で議論し、ご連絡することとした。

(7) 平成 30 年度 北陸支部秋季大会（福井）について

米沢支部長より、金沢大学で電気化学会秋季大会が行われることで、場所は金沢になるが、福井地区で支部セッションを全国大会プログラム中に企画・実施するとの説明があった。また今回は大会都合上、懇親会と見学会は行わないことで、了承された。

また参加登録については、本会の秋季大会で登録を行い、支部大会に参加する形式でご案内することを提案し、了承された。

(8) 2018 年度 東海支部・北陸支部合同シンポジウムについて

東海支部から 8 月ごろに北陸支部との合同シンポジウム企画の要請があり、その内容について米沢支部長から説明があった。信州大学で主催することと、北陸支部から発表者などの支援と大会予算として支部から 10 万円の負担が必要とされる。支部間の交流と活性化に良い機会となることで、合同シンポジウム開催を支部として了承した。今後、詳細な企画内容の確認と 9 月に行われる金沢大会との兼合いを配慮する必要があるとの意見があった。

(9) 支部内幹事の推薦と運営について

富山大学の萩原先生を北陸支部の新幹事としての推薦があり、了承された。

富山県立大学の脇坂先生について、新幹事としての提案があり、次回に議論することにした。

以上